

「aruku&」、ニッセイ保険エージェンシーの成功事例ページを公開 オリジナルの社内報や認定証で、参加者の半数以上が歩数目標を達成！ 「健康経営優良法人 2021」と、新設の「ブライト 500」にも認定！

凸版印刷株式会社のグループ会社である株式会社 ONE COMPATH（ワン・コンパス、本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：早川 礼 ※1）が運営するウォーキングアプリ「aruku&（あるくと）」は、法人向けサービス「aruku& for オフィス※2」を利用するニッセイ保険エージェンシー株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：馬詰 憲彦、以下ニッセイ保険エージェンシー）の導入事例ページを公開しました。

2020年11月9日より10日間の社内オンラインウォーキングイベントを実施し、オリジナルのインセンティブや社内報で社内から高い注目を浴び、参加者の半数以上がウォーキングの目標を達成するなどイベントを成功させました。また、aruku&を含む健康施策の取り組みで「健康経営優良法人 2021（中小規模法人部門）」に認定されただけでなく、今回から新設された、中小規模法人部門のうち上位 500 社に与えられる「ブライト 500」にも認定されました。なお、ニッセイ保険エージェンシーが「健康経営優良法人」に認定されたのは今回で 3 年連続になります。



お話をお聞きした、ニッセイ保険エージェンシー 総務部の北川氏(左)と田中氏(右)

■「aruku& for オフィス」について

健康経営を目指す団体のため、社員や職員の健康増進施策としてご活用いただけるよう 2016 年の「aruku&」サービススタート時から提供している法人向けサービスで、社員・職員の歩数のチェックだけでなく、所属対抗戦や個人戦などで歩数を競うウォーキングイベントを実施することができます。2019 年 7 月には無料トライアル版もリリースしました。

「aruku& for オフィス」URL：<https://www.arukuto.jp/biz/freetrial/>

■導入事例ページについて

ニッセイ保険エージェンシー 導入事例ページの URL：https://www.arukuto.jp/biz/freetrial/nissay_ia/

■インタビューについて

今回、イベントを仕掛けられた北川氏、田中氏に詳しくお話を聞きました。



◇健康経営優良法人の申請にも「しっかりと入れさせていただきました」

—「aruku&」を導入いただいた背景についてお聞かせください。

親会社である日本生命保険相互会社(以下、日本生命)が aruku&を活用した施策を継続的にやっていることが大きいですね。我々も健康経営を推進する中で運動への取り組みをしようということになりました。当初はリアルな場所に集まって行うウォーキングイベントを考えましたが、様々な世代に幅広く参加してもらおうのが難しいのではないかと思い、なかなか踏み出せずにいました。そんな時に、ONE COMPATH の営業の山岸さんから「aruku&」を提案いただきました。新型コロナウイルスの影響も大きいですが、aruku&なら実際の場所に集まる必要はないですし、全国で働く当社の従業員に幅広く参加してもらえそうだと思います。さらに、検討時、aruku&では 10 日間連続で毎日 3,000 歩以上を歩くことを目指す「1day3000」企画をやっている、この内容なら目標点が現実的で参加者のハードルも低く、誰もが参加しやすい企画を実現出来そうだと思います、魅力を感じました。

ウォーキングアプリは最初から aruku&で検討していました。日本生命が aruku&を活用したサービスを提供していて、私たちは日本生命の商品を売っていますから、商品への理解を深めるためにもメリットがあるからです。

—そもそもウォーキングにしようと思ったのはなぜでしょうか？

私たちは「健康経営優良法人」の認定を 2019 年、2020 年と 2 年連続で受けていますが、初年度は、健康な体作りに関する取り組みを、社員個人で目標を立ててもらおう形にしていました。その中でウォーキングを目標にする人がとても多かったんです。それでみんなでウォーキングをやることを考えました。健康経営優良法人は、ちょうど昨秋に 2021 年度分を申請しましたが、もちろん aruku&の取り組みはしっかりと入れさせていただきました。

(取材後、「健康経営優良法人 2021 (中小規模法人部門)」に認定され、今回から新設された、中小規模法人部門のうち上位 500 社に与えられる「ブライト 500」にも認定されました)

—11 月 9 日から 10 日間のイベントを実施されたということで、イベントの内容についてお聞かせください。

「1day3000」の内容が良いと思います、基本的にはこの通り 10 日間連続で毎日 3,000 歩以上を歩くことを目指すものになりました。単に歩数で競うのではなく、共通のゴールに向けて頑張れるよう所属対抗戦にしました。私たちは全国に事業所があり、各地に 30 名ほどの営業隊がいて、事業所ごとに 1 つのチームとしました。本社は部門単位で、1 チーム 10 名ほどです。トータルで 30 以上のチームができました。

◇達成者には、サイズや素材にこだわった「健脚者の証」を進呈！

—インセンティブの設計はいかがでしたでしょうか？

10 日間毎日 3,000 歩以上を歩いた人には、「10 日間連続達成者賞」として、健脚者の証である認定証と、おいしいバームクーヘンを進呈しました。認定証はパスケースに入るようなものがいいと思い、サイズや素材にもこだわりました。他にも、参加率の高い所属に進呈する「大勢の参加ありがとう賞」や、参加するだけで豊年揚げ(揚げせんべい) 10 枚がもらえる「参加賞」を作りました。

社長がこのイベントを高く評価してくれたこともあって、たくさんの人にお菓子をあげることになりました。中には全部の賞を受賞した人もいましたね。喜んでもらえたと思います。



「健脚者の証」である認定証。
パスケースにも入る。

◇イベント関連のニュースを積極発信し、エントリー開始日には既に 100 名以上が登録！

—告知方法はどんなことをされたのでしょうか？

イベントは 11 月 9 日からでしたが、営業の山岸さんから告知期間は長い方がいいとアドバイスをいただき、3 週間ほど告知期間を設けました。予め利用することで慣れてもらえそうです。ですので 10 月 19 日をエントリー開始日として設定し、あちこちの会議で報告しました。ですが、実際にはその 1 週間ほど前からエントリー自体が可能で、気付いた人たちがエントリーしてくれて、あっという間に増えたので驚きました。先ほどもお話をしましたが、私たちは日本生命の商品を扱っていますから、営業部隊に

としては商材への理解が進むので積極的にインストールしてくれたんだと思います。

それからイントラでは、「KENKYAKU ニュース」と題して、イベントに関する告知や最新情報を発信していました。初めての試みなので、初期の段階で例えば「アプリの入れ方が分からない」「歩いたのにカウントされない」といったネガティブな情報が蔓延したらよくないと思い、アプリのインストールのサポートも頑張りました。イベントが始まるまでは2～3日に1回くらいの頻度で発信し、スタートしてからは毎日です。頑張って発信しました。

KENKYAKU ニュース以外にも、あちこちの会議も有効活用して告知をしました。



実際の「KENKYAKU ニュース」。登録方法や登録状況を報じている

◇半数以上が達成者に！「コミュニケーションツールになった」

—実施されて、社員の皆様の反応はいかがでしたか？

反響はありましたね。「ものすごく歩いている人いるよね」「自転車に乗って人が頑張って歩くようにしているよ」など話題になりました。イベントが終わった後も含めてコミュニケーションツールになったと思います。イベント期間中は緊急事態宣言下ではなかったにしろ当然在宅勤務の方もいましたし、また事務職や営業職、そして時短勤務など働き方や働く場所も様々ですが、会わなくてもランキングを見るとみんな歩いているなと繋がりを感じられました。賞品のお菓子を含めて満足度が高かったと思います。登録者はもう少し伸ばしたかったですが、結果的に登録者の半数以上が「10日間連続達成者賞」をとれましたし、やってよかったという感触です。

◇「aruku&を活用したウォーキングを前提に、健康経営を根付かせたい」

—今後の予定ややってみたいことを教えてください。

2021年は春と秋の2回開催予定です。社長が積極的に応援してくれていますし、参加者の声を聞いて楽しめる要素を盛り込んでいながらイベントを盛り上げていきたいと思っています。目標や仕組みなども進化させられるようにアイデアを募りたいですし、連続で参加してくれる人を増やしてイベントが定着するように頑張りたい。また認定証も、連続して達成したというこだわりがあると1つの話のネタになっていくと思いますので、継続して定着させたいです。aruku&を活用したウォーキングを前提に、健康経営を根付かせたいと思います。

—aruku&の魅力はどのくらいにあると思いますか？

ウォーキングアプリにはいろいろなものがありますが、大事なことは継続できるかどうか。つい立ち上げてしまうようなものが望ましいと思いますが、そういう意味で aruku&は成功していると思います。手軽に使えて複雑さもない。ミッションを達成したときのごほうびもありますし、継続できる要素のあるバランスのいいアプリだと思います。

今回、aruku&を初めて使った人も多く、まだ使い込んでない人もいると思うので、aruku&の本来の楽しみも同時に伝えていくことが大事だと思いました。イベントがなくても使うようなユーザーを増やしていきたいです。

—ありがとうございました！

※1 「株式会社 ONE COMPATH」について

地図検索サービス「Mapion」、電子チラシサービス「Shufoo!」などデジタルメディアの運営を中心に事業展開する凸版印刷株式会社のグループ会社。



ONE COMPATH

2019年4月1日、株式会社マピオンから社名を変更しました。

「Mapion」「Shufoo!」のほか、ウォーキングアプリ「aruku&（あるくと）」、家事代行比較サービス「カジドレ」等を運営しています。

URL : <https://onecompath.com/>

※2「aruku& for オフィス」について

健康経営を目指す団体のため、社員や職員の健康増進施策としてご活用いただけるよう2016年の「aruku&」サービススタート時から提供している法人向けサービスで、社員・職員の歩数のチェックだけでなく、所属対抗戦や個人戦などで歩数を競うウォーキングイベントを実施することができます。2019年7月には無料トライアル版もリリースしました。

「aruku& for オフィス」URL : <https://www.arukuto.jp/biz/freetrial/>

※新型コロナウイルスによる、お問い合わせ対応について

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、弊社では一時的に勤務体制を変更して業務を行っております。そのため、お問い合わせの回答までに時間・日数を長く頂戴する場合がございます。ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご容赦くださいませ。当社の対応についての詳細は <https://onecompath.com/news/notice/8649/> をご確認ください。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

■プレスリリースに関するお問い合わせ先■

■株式会社 ONE COMPATH 東京都港区芝浦 3-19-26

広報（戸田、千野） press@onecompath.com